

目 次

- . 委託業務成果報告（総括）
ヒト肝細胞キメラマウスを用いた薬剤耐性、臓器不全等治療困難症例に対する病態解析と根治的治療法の開発に関する研究
茶山一彰

- . 委託業務成果報告（業務項目）
 - 1．抗ウイルス性サイトカインを利用した新規治療法の開発
立野知世

 - 2．ビタミン A 誘導体による C 型肝炎ウイルス感染制御
（抗ウイルス性サイトカインを利用した新規治療法の開発）
島上哲朗

 - 3．宿主因子を標的とする新規薬剤の開発
土方誠

 - 4．インターフェロン 3 遺伝子導入に基づく C 型肝炎治療法の開発
（抗ウイルス性サイトカインを利用した新規治療法の開発）
高倉喜信

 - 5．次世代シーケンサーと系統樹解析を用いた DAA 耐性変異の検討
（宿主因子を標的とする新規薬剤の開発）
前川伸哉

 - 6．HCV 感染の細胞特異性における Quasispecies の意義に関する検討
（宿主因子を標的とする新規薬剤の開発）
松浦善治

 - 7．臓器不全合併症例に対する治療法の確立
-臓器移植後の新規抗 HCV 療法に適した免疫抑制プロトコールの導入-
大段秀樹

- 8 . 異なる遺伝子型の HCV の感染増殖に関わる宿主因子の解析
(宿主因子を標的とする新規薬剤の開発)

脇田隆字

- 9 . 透析患者の C 型慢性肝疾患に対するダクラタスビル + アスナプレビル
併用の薬物動態と有効性および安全性の検討 - Pilot Study -
(臓器不全合併症例に対する治療法の確立)

川上由育 大段 秀樹 正木崇生

- 1 0 . 薬剤の効果に関連する宿主因子の検討
(宿主因子を標的とする新規薬剤の開発)

三木大樹

- 1 1 . 薬剤耐性のウイルスに対する既存の薬剤による有効な治療法の開発
平賀伸彦

.学会等発表実績

.研究成果の刊行物・別刷